

☆SSH 課題研究成果発表会

今年度の活動のまとめとして、1・2学年が取り組んできた課題研究の最終成果を発表・協議する課題研究発表会が1月25日(水)に実施されました。

8会場に分かれて、1学年は全生徒を対象とした課題研究の最終成果の発表の場として、2年生はSSHクラスの理数課題研究と、理型・文型クラスの「DXのアイデアを群馬県に提案する」ことを目指した課題研究の成果を発表する場となりました(DX:デジタルトランスフォーメーション)。開会行事、運営指導委員の方々の指導助言は、全生徒がオンラインで視聴する形式でした。発表後には投票を行い、代表班が決まりました。1年生の代表に選ばれた班の発表は、保護者に向けて公開する予定です。他の会場での発表を見られなかった人も、動画を見て次回への参考にしてください。

【各会場代表班】

番号	リーダー	テーマ
25	1424 杉原 健心	ジャンケンの勝率を上げる方法
26	1425 関口 晴人	あっち向いてホイの勝率をあげるには
37	1616 菊澤 柁流	ハドロサウルスの分布と特徴
28	1428 田嶋 慎太郎	落ちにくい衣類の汚れを落とす洗濯方法
35	1532 星野 皇海	通学時に他校の女子生徒とすれ違う確率をあげるには
38	1617 木本 蒼大	冷却温度及び冷却時間と氷の透明度の関係
39	1626 常見 健太	人間がつくる乱数の傾向
40	1628 富岡 優月	人気ボカロ曲に共通する音楽的要素の分析

STEP1 指す側のときに意識すること

1. 上下ではなく左右を指す

実験1 人はどの方向に向きやすいのか

左	66回 (37%)
右	63回 (35%)
下	36回 (20%)
上	15回 (8%)

首の可動域や相手の指した方向が気になる等の理由で上下に比べて左右に向きやすい!
(首の可動域 上50°下60°左右60°~70°)

発表用スライドの一例

☆高高 DX アワード in 県庁

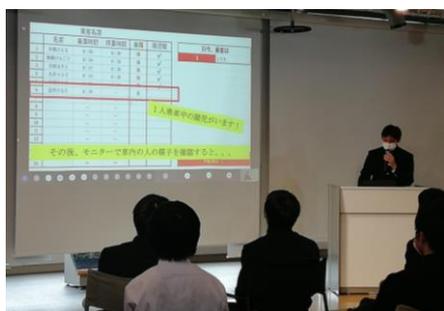
2月1日(水)に群馬県庁32階の「NETSUGEN(ネツゲン)」にて、「高高 DX アワード」を開催しました。このアワードでは、SSH 事業の一環として「DX のアイデアを群馬県に提案する」ことを目標に約3か月間かけて取り組んだ2年生の課題研究に関して、成果発表会で代表に選ばれた8班のプレゼンテーションが行われました。群馬県庁のデジタルトランスフォーメーション戦略課、産業政策課産業戦略室、教育委員会から4名の評価員にご協力いただき、実施しました。この様子は群馬テレビで紹介されました。また、群馬県公式 youtube チャンネル「tsulunოს」で最優秀賞を受賞した班のインタビュー等の動画がご覧いただけます。

「群馬テレビ」ニュース

「tsulunოს」動画

<https://youtu.be/Pbo8JkDuRzI>

<https://youtu.be/hIT7xksAlkM>



発表順	発表者 2 名		発表タイトル	副題
発表 1	2108 井上悠哉	2111 遠藤琢真	ライドチェック	群馬県自転車モニタリングシステム
発表 2	2701 相田智洋	2710 岡野孝樹	マイ QR カード	園児置き去りをゼロに
発表 3	2603 内田城陽	2605 長壁樹	BuzzWords	外国人児童生徒向け言葉学習アプリ
発表 4	2122 島崎一輝	2124 高橋拓	JAM AWAY	一般道の事故渋滞解消サービス
発表 5	2619 高田知	2637 若狭颯士	bathserver	お風呂場の事故防止システム
発表 6	2436 廣幡直幸	2433 西将太	SMooTh!	地域特化型地図サービス
発表 7	2627 福島史也	2634 吉田陸空	行政の戸開き	効率的な道路整備
発表 8	2315 折田敬太郎	2317 加藤雅也	Hobby Lovers	新たな生きがいとそれに適した街作りを